

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和5年度第1回ふじみ野市総合教育会議			
開催日時	令和5年11月21日（火） 開会時刻 午後5時30分 閉会時刻 午後6時05分			
開催場所	ふじみ野市役所第2庁舎B301会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	市長	高畑 博	委員	吉野 榮
	教育長	朝倉 孝	委員	茂井 万里絵
	教育長職務代理者	富田 信太郎		
説明員等	教育部学校教育課			
会議の議題	(1) ふじみ野市立東台小学校の小規模校課題解決の方針について (2) その他			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由	-			
傍聴人の数	0人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	(1) 次第			
事務局	金子総合政策部長、経営戦略室（鈴木リーダー、新井主任）			
議事の確定	確定年月日	令和5年12月19日		
	記名押印 又は署名	役職名 市長 高畑 博 ㊟		

別紙

発言の要旨

発言者	発言の要旨
市長	<p>－開会－ 事務局より、議題及び配付資料について説明 傍聴人について「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項の規定」により、原則公開となることを説明。</p>
事務局	<p>－あいさつ－ 総合教育会議につきましては、市長が主宰することとなっております。これからの進行につきましては、市長に行っていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
市長	<p>それでは、次第に沿って進行してまいります。次第のうち議題「(1) ふじみ野市立東台小学校の小規模校課題解決の方針について」の説明を、教育委員会よりお願いします。</p>
学校教育課長	<p>－資料に基づき説明－</p>
市長	<p>これまで東台小学校や東原小学校のためにご尽力いただいた市民の方々からも意見を聞いてまいりました。私としましても東台小学校の課題を早期に解決する方法としては、東原小学校との統合を進めることが必要なのではないかと思っております。これまでも小学校から中学校に進学する際に、小規模校の児童が上手く馴染んで適応できるかについて、教育委員会からも心配があることを聞いていたところ です。</p>
教育長	<p>一点補足をさせていただきます。東台小学校での不登校の出現率が高いこと、また中学校に進学した後の不登校の出現率も高いことにつきまして、学校においては、児童一人ひとりの心のケアもしっかり行い努力しておりますが、人数が少ないことにより人間関係の構築が難しく、不登校へつながってしまうのが現状です。</p>
市長	<p>コロナ禍が明けて、市内全小中学校の訪問を再開しました。黒板側から子ども達の顔を見てきました。クラスによって雰囲気は様々</p>

<p>富田教育 長職務代 理者</p>	<p>で、一定程度の人数の集団で過ごすことは社会に出るための成長の過程で大事なことだと感じました。</p> <p>先ほど統合が必要なのではと述べたのも、個々に課題はあるかもしれませんが、主役の子どもたちにふさわしい環境を作るためです。</p> <p>教育委員さんからもご助言等あればお願いします。</p> <p>これまでも教育委員会内でも様々議論を進めてきましたが、東台小学校の今後の児童数の推移について目に見えて右肩下がりではないということで、もう少し判断を遅らせて様子を見ても良いのではないかという意見を出させていただきました。しかし、先ほどの説明にありました高い不登校の出現率への対応が、喫緊の課題であり、直ぐに取り組まなければならないと思い、前回の会議で承知した次第でございます。</p> <p>懸念点としまして、東台小学校の児童が中学校に入ったときに不登校の出現率が高いということですが、東原小学校との統合後に不登校が増えてしまえば、その現象が前倒しになったに過ぎず、あらかじめそれを防ぐ様々な対策を打っていかねばなりません。</p>
<p>吉野委員</p>	<p>東台小学校の児童が中学に上がるときに不登校になってしまう割合が高いことや、小規模校のメリット・デメリット等を考えると、統合して大きな集団の中で過ごした方が良いと思います。今後7、8年先まで全校生徒が100人を切り、1学年では10数人程度、男女で分けると一桁の児童数になるとのことで、大きな集団の中で教育を受けた方がいろんな面で伸びるのではないかと思いますので、統合を進めていただきたいです。</p> <p>また大きな集団の中に入っていくということで、メンタル面で厳しい環境になると思われまので、メンタルケアや統合に向けての交流事業などを丁寧に行いながら、統合を進めていただきたいと思っています。</p>
<p>茂井委員</p>	<p>当初は小規模校では丁寧に見てもらえて良いのかなと思っていました。しかし、子どもたちの意見を聞いていると、単学級というのが厳しいものがあり、6年間同じメンバーで過ごすということが、いじめがあったり、担任と合わなかったりしてもそのままの状況ということになり、ほかに友達もできにくい状況とのことです。</p> <p>コミュニケーション能力が落ちている現代の子どもたち、ネットでつながるということもありますが、しっかり顔を見てコミュニケ</p>

	<p>ーションをとることが大事で、そのためにはある程度人数を確保しないとできないと思います。私もクラス対抗行事等で獲得できた経験が多くあります。単学級ではなく、一学年はいくつかの学級があり、一クラスがいっぱいでないというのが理想だと思います。今後、少子化は止まらないので、いじめや不登校の問題をあらゆる面からサポートするには単学級ではない方が良いと実感しています。</p>
<p>教育長</p>	<p>令和7年度の統合に向けて一番大事な時期が令和6年度だと感じています。いかに集団の良さを感じてもらうかが大事で、運動会や修学旅行・林間学校、日常の授業等を通して交流事業を行い、人間関係作りを1年間かけて行うとともに、保護者や地域の皆さんからご理解いただき、サポートしてもらえそうな一年間にしたいと考えています。</p>
<p>市長</p>	<p>続きまして、議題「(2) その他」です。委員の皆さまから何かございますか。</p>
<p>茂井委員</p>	<p>統合に当たって、東台小学校の校舎をどう使うのかと教育センターの設置をぜひ早急に検討していただきたいです。いじめや不登校の問題に対し、教員と父兄だけでなく、間にセンターが入りカウンセラーや臨床心理士の方が対応することが望ましいと思いますので、今後の課題として検討してください。</p>
<p>富田教育 長職務代 理者</p>	<p>今回「ふじみ野市立東台小学校の小規模校課題解決の方針について」ということで総合教育会議が開催されましたが、例年だと12月頃に教育委員と市長の懇談の場があり、その後の年度末に総合教育会議が行われています。可能であれば今年度も我々の意見をざっくばらんに聞いてもらう場と、第2回総合教育会議を開催していただきたいです。</p>
<p>吉野委員</p>	<p>統合に合わせて、跡地利用についても検討してください。茂井委員もおっしゃっていた教育センターも良いのかなと思います。統合と並行して、一番良い利用方法の検討をお願いします。</p>
<p>市長</p>	<p>跡地利用につきましても、今後慎重に進めていきたいと思っています。築年数の浅い大事な教育資源で、空白期間を作らず活かすのが理想ですが、市街化調整区域に立地しており一定の制約を受けてしまいます。ですが教育センターの設置も含め今後検討していきま</p>

事務局	<p>す。</p> <p>第2回総合教育会議ですが、年度末に実施したいと考えております。</p> <p>議題についてはこれで終了とさせていただき、進行を事務局へ戻します。</p> <p>以上を持ちまして、令和5年度第1回総合教育会議を終了します。皆様ありがとうございました。</p>
-----	---